「大場小学校」

（小野451番地　☎53-1920　児童数:57名）

めざす児童像

考える子
思いやりのある子
がんばりぬく子
協力しあう子
働く子

○大場小学校は地域と一体

本校は豊かな自然に恵まれ、畑や水田の多い地域にある小学校です。三世代が同居したり同敷地内に住んでいる家庭が多く、子どもたちは祖父母と深く関わっています。

生活科や総合的な学習の時間では、地域のお年寄りの方を「ふるさと先生」と呼んで学校に来ていただき、昔の様子を聞いたり野菜の話を聞いています。

また、下校の時間帯には、高齢者クラブを中心として様々な地域の方々にパトロールをしてもらっています。

運動会は地区民との合同で行い、幼児からお年寄りまで参加しています。ふれあい秋まつりでは、本校で作ったもち米でのもちつき。お世話になっている地域の方を招待して、四種類のもちと豚汁で一緒に会食しています。

○全校で取り組む読書活動

豊かな心の育成の一環として読書活動に全校で取り組んでいます。

子どもたちは、朝の10分間読書を週3日行っています。この時間帯は全教室が静かになり、だれもが熱心に本を読んでいます。

また、ボランティアグループ「ボニート・ボニータ」による読み聞かせも毎月行われており、1、2年生の低学年の部と3年生以上の高学年の部に分かれて、読み聞かせをしてもらっています。子どもたちはとても楽しみにしていて、時には感動のあまり涙ぐむ子もいます。

お陰様で読書好きの子が多く、昨年度は全校児童が、50冊の本を読破することができました。今年度も11月1日現在で8割の子がすでに50冊を読破しています。また、4分の1以上の子が100冊以上読んでいます。

○収穫そして感謝 ふれあい秋まつり

例年12月の第3日曜日にふれあい秋まつりを実施しています。自分たちで育てた作物を収穫するまでの苦労や喜びを分かち合い、お世話になった人たちへの感謝の気持ちを持つことをねらいとしています。

子どもたちは、作物づくりやパトロールや読み聞かせなどお世話になった方たちに招待状を書き、地域のいろいろな方に来てもらいます。会食の準備はＰＴＡの成人教育委員が中心になって行います。もちつきをしたり豚汁を作ったりして、みんなで会食を楽しみますが、自分たちで育てたお米、自分たちでついたもちということで、味も格別です。

会食後は、劇あり音楽ありと工夫を凝らした学習発表会をみんなに見てもらっています。

○全校合唱で心ひとつに

大場小学校は、全校児童数57人の小規模校です。人数が少ないので、学年枠を越えて活動することがたくさんあり、その一つが全校合唱です。

11月の児童生徒音楽会を目指して9月から本格的に合唱の練習が始まります。1年生から6年生までの全校合唱で、パートもソプラノ・メゾソプラノ・アルトと3つに分かれているので合わせるのが大変です。パート別の練習から、いよいよ全校児童での合唱。みんなの心が一つになったとき感動が生まれます。

音楽会では大観衆の中で思いを込めて歌うことができ、一人一人の顔に満足した笑みがあふれていました。講師の先生からも、「低学年から高学年まで心を一つにして歌い上げることができました。」という講評をいただきました。

ぐるっと常陸大宮 vol.21